

市民が育む 品格と活力のあるまち やしお を目指して

第4次八潮市総合計画後期基本計画策定

市では、平成21年度から27年度までを計画期間とする「第4次八潮市総合計画後期基本計画」を策定するとともに、基本構想の将来都市像を「市民が育む 品格と活力のあるまち やしお」としました。

策定にあたっては、アンケート調査をはじめ、振興計画審議会、生涯学習地域会議、広報紙等での意見募集など、市民の皆さんにも参加をいただき、さまざまな角度から検討が行われました。

☎生涯学習まちづくり推進課 ☎885

平成27年の将来都市像

市民が育む 品格と活力のあるまち やしお

○「市民が育む」とは、これまでの将来都市像である「市民が主役 いきいき やしお」の「市民が主役」を継承していく意味で、これからは、まちづくりの主役である市民自らがまちのことを考え、主体的かつ積極的に行動していくことを表しています。

○「品格と活力のあるまち やしお」とは、新たに訪れた人たちに、「また訪れたい」「住んでみたい」と思ってもらえるような、市民が誇りの持てるまちとしての品格を高めていくこと、市民のだれもが未来に希望を抱き、健やかでいきいきと活動を繰り広げることができるまちを表しています。

○将来都市像を実現するため、6つの大綱（分野別計画）で構成されています。

後期基本計画の体系

将来都市像：市民が育む 品格と活力のあるまち やしお

将来都市像を実現するために…
6つの大綱（分野別計画）

大綱4 ちから 活気あふれる産業の形成

ものをつくり、動かし、消費し、再生することなどが、まちのちからを強め、いきいきとした市民活動につながることから、さまざまな産業の振興を図り、活力と活気にあふれるまちづくりを進めていきます。

主な施策：工業、商業・サービス、農業、観光、労働、消費者保護



大綱1 かいてき 新時代を支える都市の形成

市民が、さまざまな活動を行い、いきいきと豊かな暮らしを送るために、地域の特性や恵まれた立地条件を活かした、快適で便利な21世紀にふさわしい都市 基盤づくりを進めていきます。

主な施策：駅周辺の街並み形成、土地利用、市街地形成・景観、交通、道路、上水道、河川・下水道



大綱5 はぐくみ 明日の八潮を担う人づくり環境の形成

人は、生涯を通じて、さまざまなことを学び、伝え広げることにより、豊かな人間性を培っていくことから、お互いが学びあい、育みあう環境を目指したまちづくりを進めていきます。

主な施策：幼児教育・学校教育、青少年育成、社会教育、市民文化、スポーツ・レクリエーション、人権教育、男女共同参画社会



大綱2 やすらぎ 心やすらぐ安全な生活環境の形成

活動の場、憩いの場であるまちで、だれもが安心して、やすらぎにみちた暮らしを送り、活力を養うことができるように、明るく、水と緑にふれあえる、環境にやさしいまちづくりを進めていきます。

主な施策：公園・緑地、住宅・住環境、環境衛生、環境保全、消防・防災、交通安全・防犯、情報ネットワーク



大綱6 すいしん 市民に開かれた計画的な行政推進体制の形成

市民、事業者及び行政が適切に役割を分担し、協働してまちづくりを進めるうえで必要な情報を共有するため、市民のまちづくり活動を支える情報の提供や収集など、行政体制の確立を進めていきます。

主な施策：情報提供・協働、行財政、広域行政



大綱3 ふれあい 明るく生きがいにみちた社会の形成

いきいきと活動していくために、人との出会いや助けあいの中で、市民の豊かな交流により築かれる人の輪を基本としながら、ふれあいと思いやりのあるまちづくりを進めていきます。

主な施策：コミュニティ、地域社会、児童福祉、高齢者福祉、障がい者（児）福祉、ひとり親家庭福祉・低所得者福祉、健康・保健、医療、医療保険・国民年金

